

産業イノベーション推進特別委員会県外調査



委員長を務める特別委員会の県外調査を実施し、北海道立総合研究機構では食品加工メーカー等に対する各種ロボットを用いた実践的な技術習得の支援等を実施する**食品ロボット実証ラボ**を、北海道大学では担い手や後継者不足など日本農業が抱える多くの課題を解決し農業を成長産業化させるためICTやロボット等の先端技術を活用した**スマート農業**の取組について調査しました。

- モニターによる4台の無人トラクタ遠隔監視システム
- 4台が協調作業するマルチロボットトラクタ



あいichi技能五輪・アビリンピック 2019



第57回技能五輪全国大会並びに第39回全国障害者技能大会(全国アビリンピック)がアイチ・スカイ・エキスポをメイン会場として開催され、愛知県は技能五輪で15年連続の最優秀技能選手団に、アビリンは昨年に続きメダル獲得数全国1位に輝きました。理容の競技会場では審査員を務める稲沢市の石黒氏から照明等の要望も頂きました。大会は技能を競うことにより職業能力の向上、障害者に対する理解と認識、技能尊重気運の醸成等を目的としています。参加資格は技能五輪が原則23歳以下、アビリンが15歳以上であることなどです。来年は全国初の2年連続開催です。

日光川流域浸水予想図 (想定最大規模)

愛知県では2015年の水防法改正を受け想定最大規模降雨(年超過確率1/1000程度…千年に一度程度、これまでは1/30～1/100)による洪水浸水想定区域等を見直すとともに県独自に水防法の指定区域外(上流部や支川)も含めた浸水予想図を作成しました(県HPで閲覧できます)。市町村はこれらをもとに洪水ハザードマップを作成していきます。

●浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.2～0.3m 未満	0.3～0.5m 未満	0.5～1.0m 未満
1.0～3.0m 未満	3.0～5.0m 未満	



愛知県&飛島村津波・地震防災訓練

県と飛島村合同の津波・地震防災訓練が実施されました。訓練テーマは「芽吹かせよう自助・共助の華」、想定災害は南海トラフ地震及び大津波、駿河湾から日向灘を震源域とした大規模な地震が発生し、東海地方から西日本の広い範囲で非常に激しく揺れ飛島村では最大震度7を観測し地震発生直後気象庁は愛知県外海及び伊勢・三河湾に大津波警報を発表として訓練が開始です。



鈴木純 公式ホームページ

<http://www.step21.net>

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24



●連合愛知尾張南地協定期大会
働く仲間、連合愛知の尾張南地協(稲沢市から弥富市)の定期大会が開催され、長年W鈴木でお世話になった鈴木忠代表が勇退され同じく豊田合成労組委員長を務める後藤靖氏が新代表に就任されました。



TEL 24-6600 FAX 23-0791

愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいichi 県議団

責任者:鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいichi県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

輝け！令和初のお正月



●祝！ご即位祝賀パレード

(祝賀御列の儀) 挙行 沿道に 12 万人 (写真は産経新聞より)

●あいichi県民福祉憲章 (平成6年9月30日制定)
わたくしたち愛知県民は、互いに尊敬し合い、長寿を喜び合える「福祉あいichi」をみんなで作ることをめざし、ここに憲章を定めます。

- 1 健康に心がけ、生き生きとした人生をつくります。
- 1 家族のきずなを大切に、温かい家庭をつくります。
- 1 互いに助け合い、経験や能力を活用できる社会をつくります。
- 1 安全で、安心して暮らせる街をつくります。
- 1 明日を担う子どもたちが健やかに育つ社会をつくります。

※愛知県視覚障害者福祉大会(稲沢大会)で唱和しました。



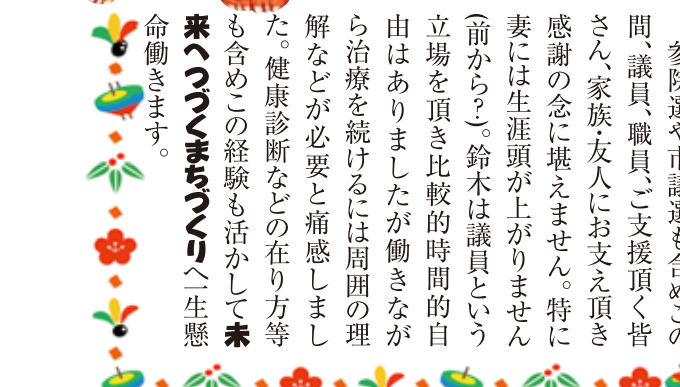
12月20日に閉会した**愛知県議会令和元年**

12月定例会では、オレンジタウン構想に係る次期アクションプランの策定(債務負担行為0.14億円)、CSF(豚コレラ)緊急対策2.58億円(外に債務負担行為0.12億円)、給与改定分20.64億円等約24億6千8百万円増の一般会計補正予算、特別会計約6千3百万円、企業会計約8千3百万円などの予算関係議案、条例関係議案、その他の議案、平成30年度決算について可決・同意・認定しました。また、開会初日には**交通死亡事故の根絶**に向けて決議致しました。

開業した**Aichi Sky Expo**で行われた技能五輪・アビリンピックの同時開催には多くのご来場を頂きました。2020年は市内の中学生が参加するギリシャでの採火式から聖火リレー・東京五輪、ロボカップアジアパシフィック2020あいichi、技能五輪全国大会・全国アビリンピックの連続開催など飛躍の一年となります。

初めての長期入院！

七月、八月と抗がん剤治療のため初めての長期入院をしました。かなり以前から違和感がありましたがいけめん先生の耳鼻咽喉科での診察で即、総合病院を予約、病院では即、検査日程を組まれ咽頭がんの診断を受け六月議会閉会日(七月三日)を待たずに即、入院しました。がんの消滅と共に髪の毛もなくなり一休さん(人生初の坊主頭！)になりました。続いての通院による放射線治療は十月下旬まででしたが入院時と同様に食事ののどを通らずへろへろの状態が治療後も続きました。現在は回復に向かいファミリーストップ(ドクターではなく！)だつたお酒も解禁です。



▲成型したネットで頭部を固定しIMRIに入ります。看護師さんはじめスタッフの皆さんの笑顔に元気を頂きました(シーサーは娘のお土産です)。

愛知県議会議員
(稲沢市選出)

すすき純



■あいちレポート2018から④

あいちビジョン2020推進のために社会状況の変化を踏まえつつ本県を取り巻く構造的なテーマについての分析、取組状況と今後の方向などについて紹介した**あいちレポート2018**からの抜粋です。

【第2章】めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組と今後の方向

第1節 リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏

◆1 リニア大交流圏の西の拠点、将来のスーパー・メガリージョンを見据えた社会基盤の整備

- ・名古屋駅のスーパーターミナル化に向けて広場空間**ターミナルスクエア**を駅の東側3箇所、西側2箇所の計5か所、新たな東西通路の設置も推進
- ・名鉄三河線の複線化、知立駅付近連続立体交差事業など名古屋駅と豊田市駅間の速達化をはじめ**名古屋駅**から県内主要都市への40分通勤圏の拡大

◆2 地域の魅力発信による交流人口の拡大

- ・武将観光、産業観光、なごやめしなど観光資源の魅力向上、医療ツーリズムの推進、愛・地球博記念公園に**ジブリパーク**を2022年秋の開業に向け整備を推進
- ・中部国際空港の空港島に、建物規模90,000㎡を誇り、国内初の常設の「保税展示場」となる**国際展示場**をオープン
- ・2026年の**第20回アジア競技大会**に向けて地域活性化ビジョンを策定、地元選手の発掘・育成に向けた取組を推進

◆3 東京一極集中の是正と地方創生に向けた取組

- ・杉原千畝氏の顕彰施設**センポ・スギハラ・メモリアル**を整備しシビックプライドを醸成するとともに、UIJターンの促進、住みやすさの発信、県内大学の魅力向上等の取組

◆4 県内各地域のバランスある発展に向けた取組

- ・東三河地域の振興、三河山間地域における移住・定住の促進、離島地域の振興

第2節 日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点

◆1 次代を担うモノづくり産業の振興

- ・2020年にロボットの国際的な大会である**ワールドロボットサミット**と**ロボカップアジアパシフィック大会**を同時開催、ロボットやドローン等の近未来技術の社会実装に向けた実証実験などを実施するほか、次世代自動車の普及促進、航空宇宙産業の振興への取組

◆2 第4次産業革命に対応したイノベーションの推進

- ・世界の**スタートアップ・エコシステム**の先進地であるテキサス大学オースティン校との取組や重点研究プロジェクトの推進

◆3 農林水産業の競争力強化

- ・ICT等を活用したあいち型植物工場など生産性の向上、ブランド力の向上、多様な担い手の確保

◆4 海外との経済連携・パートナーシップの構築

- ・海外の国や地方政府と連携し様々な分野での交流を実施するほか、サポートデスク等により企業の海外展開を支援

◆5 愛知の産業発展を担う産業人材の育成・確保

- ・技能五輪全国大会、全国アビリンピックの2年連続開催のほか、科学系人材の育成、海外からの人材獲得

◆名古屋駅における乗換空間・駅前広場等



◆TOKYOあいち女子会



特別会員
森下千里さん

◆ロボカップ2017名古屋世界大会の競技



◆ICT等を活用した高度な環境制御を行う栽培施設



■あいちレポート2018から⑤

あいちビジョン2020推進のために社会状況の変化を踏まえつつ本県を取り巻く構造的なテーマについての分析、取組状況と今後の方向などについて紹介した**あいちレポート2018**からの抜粋です。【最終回】

【第2章】めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組と今後の方向

第3節 人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知

◆1 県民750万人全員活躍社会づくり

- ・愛知障害者雇用総合サポートデスクを設置し愛知労働局と連携のもと企業開拓から就職・定着までの一連の支援を実施する障害者支援のほか、あいち子育て女性再就職サポートセンター**ママ・ジョブ・あいち**等の女性の活躍促進、キャリアスクールプロジェクトなど若者の就労・キャリアアップ支援、農業支援外国人受入事業や家事支援外国人受入事業等の外国人の就労支援・多文化共生の推進

◆2 人生100年時代に対応した社会づくり

- ・運動や食事の改善などの健康づくりメニューに取り組むとマイレージを獲得でき協力店でのサービスが受けられる**あいち健康マイレージ事業**や愛知県健康経営推進企業の登録など生涯を通じた健康づくりのほか、社会人の学び直しの環境づくり、地域包括ケアシステムの構築、認知症施策の推進に係る条例やあいちオレンジタウン構想など認知症施策の推進



◆3 「働き方改革」の推進

- ・県内事業所等に定時退社などを呼びかけるワーク・ライフ・バランスの推進、中小企業の働き方改革を推進するための働き方改革サポートセミナー等の実施、仕事と家庭のインターンシップや仕事と介護の両立支援導入マニュアル等の取組

◆4 子ども・子育て応援社会づくり

- ・子どもが輝く未来へのロードマップに基づく子ども食堂への支援等の子どもの貧困対策の推進、あいち出会いサポートポータルサイト**あいこんナビ**等の結婚支援、妊娠・出産・子育て支援

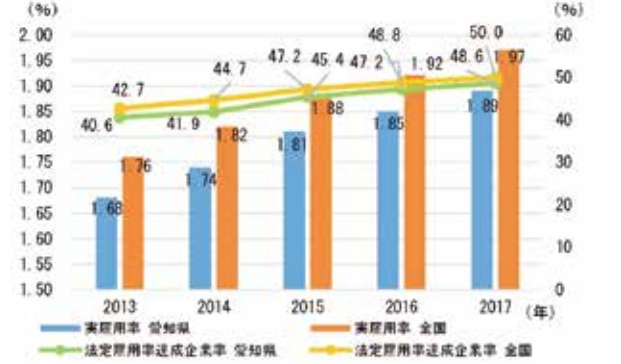
◆5 持続可能な社会づくり

- ・あいち地球温暖化防止戦略、愛知県地球温暖化対策推進条例の取組、生物多様性の保全、愛知地域循環形成プランや食品ロス削減対策の**3010運動**など資源循環社会の実現

◆6 安全・安心なまちづくり

- ・木曽三川下流域のゼロメートル地帯での広域的な防災活動拠点の整備など南海トラフ地震等の災害の備えのほか、多面的機能を有する森林の保全、交通事故対策、身近な犯罪への対応強化

◆障害者の雇用状況



◆あいち健康チャレンジとあいち健康づくり応援カード



◆愛知県ファミリー・フレンドリー企業のロゴと表彰式



◆かがやけ☆あいちサスティナ研究所



◆日光川水閘門の改築工事完了・供用開始

